



# 江戸川区立松本小学校

## 「ことば」のもつ力



校長

44日間の長い夏休みが終わり、元気な声が校内に戻ってきました。

さて、今日から2学期がスタートします。2学期は、学習発表会などの大きな行事と共に、閉校に向けての準備も、本格的に取り組む時期でもあります。2学期も引き続き、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

### 石山寺の参詣

今年の夏に、大河ドラマで話題になっている、紫式部が「源氏物語」の着想を得たとされる石山寺を参詣しました。千年も前に描かれた物語が、今も読み継がれているのは、今も昔も変わらない考え方、「普遍性」が感じられるからではないかと私は考えています。また、誰かしら共感できる登場人物が出てくるのも魅力の一つです。

訪れた際、紫式部が使用したと伝わる硯を見ることができました。この硯一つとってみても、いつ、どこで、この硯が作られたのか、紫式部はどのように使っていたのか、と謎が多く湧き、思いを馳せる時間となりました。また、平安時代の貴族たちに焦点を当てた当時の生活や信仰、文学を中心とした展示もあり、係の方と夢中で話していたら、時計を見ると、3時間近くも滞在していました。

### 受け継がれる「ことば」の力

後ろ髪が引かれる思いで、石山寺を後にし、ずっと考えていたのは、「ことば」の力でした。源氏物語のように、長い年月を生き抜いてきた物語には、「ことば」そのものに力があります。必ず心に響き、生き残る力があります。でも、それも人の思いがあつてこそ。発信する人の心の状態が「ことば」に反映されていきます。

私たち教職員は、子どもたちの前で、多くの「ことば」を話します。まず、私たちの言語感覚を磨き、子どもたちが発する「ことば」が他人の心に響くものであるように導いていきたいと、決意を新たにしました。

江戸川区立松本小学校 HP :

<http://edogawa.schoolweb.ne.jp/matsumoto-e/>

## 算数が好きになる授業

### 少人数算数 専科

本校では習熟度別指導を行っています。一人一人の理解度やペースに合わせて丁寧に指導し、質問しやすい雰囲気作りを心掛けています。

授業ではグループ活動を取り入れて問題解決に取り組み、互いに教え合いをすることで理解を深めています。また、つまずきには個別に指導しています。

意欲的に授業に参加する児童が多く、「分かった。」「できるようになった。」時に満足そうな笑顔を見せてくれます。今後、その笑顔がたくさん見られるように丁寧に指導していきます。

ご家庭でも、学習習慣を身に付けられるよう宿題の丸付けや直し等のご協力をお願いいたします。

## 「音楽を一緒に楽しめる」こと

### 音楽専科

1～6学年のどの子どもたちも、活動のエネルギーにあふれていて、今日の音楽は何を歌うのか、どんなことをするのか楽しみにしてくれています。そんな子どもたちの様子は、次はあれをやってみよう、これもできそうと、活動の幅を広げる源となっています。

コロナ禍で歌えなかった分、わらべうた、あそびうたに身振りをつけて楽しんで歌ったり、まだ知らない歌を歌えるようになる喜びを味わったりしています。また、初めて聴く鑑賞曲や、使ったことのない楽器にも興味津々、友達と様々な音楽を一緒に楽しんでいます。「音楽を一緒に楽しむ」体験をたくさん味わい、友達と演奏する喜びを通して心を豊かにし、音楽を生涯楽しめる素地を育てていきたいと思えます。

## 個性豊かな図工の時間

### 図工専科

子どもたちはお手本の作品を「すごい！作りたい！」と目をきらきらと輝かせて見ます。そして、作り始めるといろいろなアイデアが出て、35人いれば35通りの作品が出来上がります。アイデアが被ることはありません。子どもたちの豊かな発想力にはいつも驚かされています。

ある図工の時間のときに、一人の子どもが「図工が毎日あればいいのにな。」と言いました。その言葉に「ハッ」としました。図工専科である私にとって図工は毎日あって当たり前でしたが、子どもたちにとっては週に一回の図工。貴重な図工の時間を楽しい時間にしなくてはいけないと強く感じました。

これからも子どもたちの豊かな発想力を伸ばし個々のアイデアを尊重していけるように指導していきます。

